

羽ばたこう 立志の丘から

世界一のひまわりが咲く学校

大仙市立西仙北中学校

Yubiasakuragi junior high school



平成30年度 学校通信 平成30年12月25日 No.29

大仙市教育アドバイザー来校

12月10日と11日には、大仙市教育アドバイザーの高橋先生及び藤本先生が、学校訪問をしてくださいました。

お二人の先生には、全ての学級の授業を参観していただき、校長等に学校経営や運営についてご助言ご指導を賜りました。



お二人とも、どの教室も人間関係の良好さがうかがえ、柔らかく温かい雰囲気がみられたと感想を述べてくれました。子どもたちの学校及び家庭環境のよさが察せられるともお話してくださいました。ありがとうございます。また、3年生の美術

の時間で、高橋君がその制作意図を話した内容にたいへん感心しておりました。

ご指導をいただいたことを生かし、子どもた

ちの個性伸長、さらなる成長を促せるように努めてまいりたいと思います。

租税教室開催

10日は、毎年行っている租税教室を、講師に税理士の鈴木先生をお迎えして、3年生を対象に開催しました。

鈴木先生からは、「税金がない方がいいと思う人」という質問から始まり、「もし税金がなかったら」という想定でDVDを視聴させてもらいました。税金がいかに私たちの生活を支えているか、税金の徴収やその用途の「公平性」などについてもわかりやすくお話していただきました。



最後には、日本の国債と税金、そして、財政健全化等についての質問もありました。一億円の見本を実際に持つてみる経験もさせていただき、税金について考えを深めた1時間でした。鈴木先生ありがとうございました。

補修していただきました！

本校校舎も築25年とだいぶ老朽化が目立ってききましたが、その都度補修等を行ってもらっています。3年生教室前の廊下の白壁もだいぶ傷んできており、この度、主任技能員の佐々木さんから補修してもらい、見違えるように明るい廊下になりました。

また、玄関の保健室横のコンクリートの床は、濡れると滑って危険な状態でしたので、こちら



も、滑り止めに人工芝を貼ってもらいました。本校生徒は雪が降ると自主的に玄関前の除雪をしてくれる生徒がいます。前よりも安全に作業ができることと思っております。

予算はもちろん伊藤先生にやりくりしていただいております。ありがとうございます。

人権作文入賞 2年佐藤君

12月13日、人権に関する作品に応募していた中から、2年生の佐藤君の「犯罪での人権」と題した作品が、大曲人権擁護委員協議会長賞に輝きました。おめでとうございます。

佐藤君の作品は、犯罪者でもその罪を償ったならばその人権は尊重されるべきだという内容でした。中学生らしく深い思索のある作品です。当日は、西仙北地域の人権擁護



委員の方々が来校の上、表彰していただきました。ありがとうございました。

全県卓球 予選リーグ1勝2敗

12月15日は、秋田県立体育館において秋田県中学校秋季卓球大会でした。大曲仙北予選を勝ち抜いて出場した本校卓球部は、団体戦予選リーグ1勝2敗で決勝トーナメントに進むことはできませんでしたが、どの試合も力は拮抗しており接戦だったそうです。

また、個人戦に出場した平川君と細川君は、ともに1回戦を突破、惜しくも2回戦で敗れてしまいました。こちらもフルセットの戦いになったそうです。これから冬に体力等も含めた強化を目指

すとともに、春には、さらなる活躍を期待しております。応援もありがとうございました。選手の皆さん、お疲れ様でした。

家庭科 「子育て夢プラン！」

12月17日、3年生が家庭科において、大仙市の少子化対策事業等について学びました。保育園で



の読み聞かせの体験学習等で、幼児への対応等を学んだ3年生ですが、今回は、大仙市役所子ども支援課幼保推進班の小松副主幹に来校いただき、大仙市の子ども支援課の事業等について教えてもらいました。

「大仙市の現状と子育て支援事業」と題して小松さんからお話をしていただきました。大仙市の旧市町村を含めた人口の推移から始まり、少子化により起こりうる問題やその対策、子どもを産み育てやすい環境づくり、経済的な現実対応や不安解消等のソフト事業等についてのお話を伺いました。そのお話を聞いて、生徒たちは、大仙市をますます子育てしやすい市にするための「子育て夢プラン」をそれぞれ考えました。この後実現されるプランも生まれるかもしれません。

小松様、お忙しい中、ありがとうございました。

朝集会 基礎テスト表彰！

12月19日の定例朝集会では、テーマ別のスピーチと、文化委員会主催の全校一斉基礎テストの表彰がありました。

スピーチは、3年生は今年の漢字一文字で、加藤君が「自分の一文字は『去』です。総体や学校祭等の楽しい時はすぐに去ってしまう印象があったからで、来年は3年生全員が笑顔で過ごせるようにしたい。」と話しました。2年生は、平川君が「先日の全県秋季卓球大会で敗れてしまったので、体力も含めこの冬に鍛えて、また、全県大会に出場して勝てるようにしたい。」と反省と決意を述べました。1年生は、加藤さんが「この後行われるアンサンブルコンテストに出場するけれど、今はまだ、よく音が合わないの、リーダーとともに練習を重ねて、よい演奏ができるようにしたい。」と抱負を述べました。



その後、文化委員会から全校一斉基礎テスト第1回及び第2回のパーフェクト賞の皆さんの表彰

がありました。年間をとおしてパーフェクト賞の生徒には校長賞も贈られることになっています。

「美術準備室」

2年生の皆さんと田中先生との美術の授業が、光村図書発行の『美術準備室』という雑誌に紹介されました。生徒の皆さんの生き生きとした表情がすばらしく、授業が充実していることがうかがえます。(プロのカメラマンさんの技術・表現力に脱帽です。これぞプロ!!)



なお、筑波大学の先生が授業をたいへん高く評価してくれています。ありがとうございます。

山がきれいに(美しく)見えます

雪模様からの晴天時、本校からは周囲の山がきれいに、印象としていつもよりも近くに見えます。といいながら、辞書によっては、「きれいは美しいこと、美しいはきれいなこと」とあたりして、きれいと美しいはどう違うのか？

こんな時は、「きれいな人」「美しい人」はどちらもいえるが、「手を洗ってきれいにする」とはいうけれど、「手を洗って美しくする」とはいわない、などのように、用例がその答えをもっていることがあります。



きれいな美しいも、形や色などが整っている様子ですが、きれいには清潔の意味もあり表面的なことを指す場合が多いようで、美しいは表面的な面だけにとどまらず、内面から感じられることや優れているという意味もあるようです。この日の周囲の風景はきれいだと美しい感動ともいえるようです。

と、つらつら考えながら調理室に立ち寄ったところ、調理室では、ホットケーキ作りに挑戦していました。フライ返しが上手でおいしそうなホットケーキができあがりました。

平成30年もたいへんお世話になりました。来る新年が皆様にとりましてますます輝ける年になりますことをご祈念申し上げます。

大仙市立西仙北中学校 職員一同